

東京都居住支援協議会「総会」 議事要旨

- 1 日 時 平成28年6月15日(水) 14:00～16:00
- 2 場 所 東京都庁第二本庁舎31階 特別会議室21
- 3 出席者 構成員メンバー 本人7名、代理4名
オブザーバー 22区市32名(本人8名、代理24名)

4 議 事

【議事1】

事務局：「資料2 【議案1】平成27年度事業報告について」説明
「資料3 【議案2】平成27年度決算について」説明
構成員：全会一致で承認

【議事2】

事務局：「資料4 【議案3】監事の選任について(案)」説明
構成員：全会一致で承認

【議事3】

事務局：「資料5 【議案4】平成28年度事業計画(案)」説明
「資料6 【議案5】平成28年度予算(案)」説明
構成員：全会一致で承認

【議事4】

事務局：「資料7 当面のスケジュールについて」説明
構成員；質疑等なし

【議事5】

各団体等(「東京都都市整備局」「東京都福祉保健局」「豊島区」から、それぞれの居住支援に係る取組み等について説明

質 問：

①豊島区では住宅確保要配慮者の総数は把握しているのか。

②空き家の実態調査を一部の地域を中心に行うということだが、集合住宅を含めて行うのか。

③家賃助成を実施するということだが、毎年度、先着順で何名という予算枠を決めてやっていくのか、あるいは期限を決めてやっていくのか。

回 答：

①豊島区として、住宅確保要配慮者の総数は把握していない。そのため、今年度、住宅確保要配慮者のニーズ調査を行う予定である。

②空き家の実態調査は、豊島区居住支援協議会の構成員である日本女子大が、地域を限定して行っている。集合住宅も三階以上の RC 等の建物については、オートロック、セキュリティの関係で入れないので、木造賃貸アパート、戸建を中心に調査を行っている。昨年夏にかけて、研究室の学生が地域を歩いて実態を把握している。今後、利活用に向けた、オーナーへの意向調査を今年度、引き続き行っていく。

③居住支援事業を利用されたシングルマザー、ひとり親世帯の方を対象としてやっていくことを考えている。シングルマザー、ひとり親の方の場合には、お子さんが義務教育を終える(15歳)まで家賃助成していく枠組みを作っていくことを考えているが、あくまでも居住支援協議会の予算の範囲内で行う。家賃助成の申請も単年度ごとの更新を考えている。

以上